

会 報

2017～2018 RI 第2720地区



人吉ロータリークラブ

The Hitoyoshi Rotary



通 算 2 9 8 5 回
2018年6月22日
第 4 1 回 例 会

ロータリー：変化をもたらす

2017-2018年度 RI 会長
イアン H.S. ライズリー

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171

例会場

事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505



人吉ロータリークラブ
ホームページ



f フェイスブックページ

[E-mail]

hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

本日の進行

- P1～2 会長の時間
幹事報告、出席率報告、会務報告
- P2～4 ロータリーの友紹介
二二〇・R財・米山・人吉奨学寄付カード
- P4～6 ～ 第3回クラブ協議会 後半 ～



点 鐘 井手富浩 会長

歌 唱 ツグリーダー 青木一幸SAA委員長



国 歌 「君が代」
四つのテスト唱和
R S 「それでこそロータリー」

司会・進行 新堀純子 プログラム委員長

会長の時間

会長 井手富浩



皆様こんにちは。今年度もあと二回の例会を残すのみとなりました。

本日は最後のクラブ協議会後半です。先週も申し上げさせて頂きましたが、各委員会の委員長、副委員長の皆様方、また、それぞれの委員の皆様方には、1年間 当クラブの活動、運営に御協力を賜り、誠にありがとうございました。

さて、先週は、1年前の会長所信の中で、各例会について述べさせて頂きましたが、本日は例会以外で、皆様方に御参加頂いたイベントについて、申し上げさせて頂きたいと思います。まずは、10/8の「輝く瞳に会いに行こう」全国大会in人吉です。当クラブからも19名の参加を頂き、全国各地から80名程が参集し、当日だけで35万円の支援金を「アカ族」の子供達に送ることができました。

次に熊本第6グループIMです。これは10/29に多良木町の駅前石倉で開催されましたが、当クラブよりの参加が14名でございました。本年度会長として唯ひとつ、残念な参加人数でありました。昨年度 片岡ガバナー補佐、次々年度中川ガバナー補佐を当クラブより輩出致しますが、IMはガバナー補佐という役柄にとりまして、非常に重みのあるイベントだと思います。輩出クラブの会員の皆様は元より、グループ内各クラブ、各会員の皆様方の御協力が必要であり、なにとぞ次年度以降も多くの御参加を宜しく御願ひ致します。

続きまして、11/12に開催しました、今年度で第三回目となります「人吉RCチャレンジカップ陸上競技大会」です。選手42名、当クラブ及び第6グループ ロータリアンと、その他御協力頂いたボランティアスタッフ計135名、総勢180名弱で「跳び、投げ、走る」に全員で汗を流すことができました。この事業はロータリー財団の地区補助金も活用させて頂き、当クラブの人吉RC奨学基金と共に、新たなより良き「伝統」となっていくものだと思っております。

さらには、3/17の「地区大会」です。メインイベントとして、ガバナー特別賞を受けた本田直前会長の「命のロータリーキッチンカー」事業の発表もありましたが、今年度も参加人数44名の最多登録数賞を頂き、永田ガバナーのRI 2720地区にかける熱い想いに、少

しはお応えすることができた事に、会員の皆様へ感謝申し上げます。ありがとうございました。

また、昨年度の当クラブの60周年に来て頂きました多くのクラブの周年事業にも答礼に伺う事ができました。11/11阿蘇RC50周年(5→6)、2/24八代RC60周年(19→20)、3/31熊本城東RC30周年(8→16)、4/14多良木RC50周年(20→34)、5/26熊本中央RC30周年(10→11)、6/16熊本南RC60周年(14→25)等、私自身も含め、参加して頂きました会員の皆様方にもロータリアンとして大変有意義でしたし、少しでも御恩返しができる事に対しましても感謝申し上げます。

ともあれ、例会でも各種イベントでも「参加」すること、「参加」して頂ける事が、最も大事であると思います。「参加」して何かうる所があった、なかったは、それぞれの受け止め方だとは思いますが、「参加」しなければ始まりません。「参加」して、「為になる」「為にする」のは、結局は、お一人、お一人の意識だと思えますし、オリンピックではありませんが、「参加する事に意義がある」のだと思えます。そう考えますと、やはり、例会の出席率やイベントの参加人数は、重要なバロメーターであり、私自身にとっては評価、通知表だと思っております。また、それをいかに上げてゆくかという事が、直接的にクラブの活性化、クラブ価値の向上につながってゆく事だと思えます。

「参加なくして、成果なし」また、その為には、例会を、イベントを、参加したいと思える様な価値ある魅力的なものに、常に「より良き変化」を求め続けていかなければならないことだと思えます。「入りて学び、出でて奉仕せよ」

これで会長の時間を終わります。ありがとうございました。

幹事報告

幹事 石蔵尚之



(理事会承認事項) なし
(連絡事項)

- ・荒尾RCより創立40周年のご案内が届きました。9月8日(土)ホテルヴェルデ。来週の例会に荒尾RCより3名の方がお見えになりご案内いただくこととなっております。なお、当クラブ60周年には15名にお越しいただいております。後日、FAXにて出欠のご案内を致します。
- ・人吉市青少年育成市民会議「第1回部会」(7月2日)のご案内が届きました。→次年度の

鳥井青少年奉仕委員長へ

- ・第34回インターアクトクラブ年次大会(7月28~29日、大分西部公民館)のご案内が届きました。→有馬会長エレクトへ
- ・例会変更と取り止めのお知らせ。熊本中央RCより7月13日は新旧役員歓送迎会のため18時30分より城見櫓、7月26日はガバナー公式訪問合同例会のため熊本ニュースカイホテル。熊本西RCより7月17日例会は取り止め、26日は同じく合同公式訪問例会。
- ・熊本県環境生活部より青少年非行・被害防止全国強調月間のポスターが届きました。→掲示
- ・公益社団法人くまもと被害者支援くまもとより、賛助会員会費の依頼が参りましたのでご承認いただきました通り特別会計より20,000円を支出致します。
- ・2720Japan0.K.ロータリーEクラブより創立1周年記念式典出席のお礼が届きました。当クラブより中川パスト会長にご出席いただきました。→掲示
- ・熊本南RC創立60周年の記念品は出席されなかった方の分もごございますのでお持ち帰り下さい。
- ・今年度最後の請求書を後日送らせていただきます。年会費も含めましてできればお早目の納付をお願い致します。なお、来週は最終例会です。スマイルは現金でお願いいたします。
- ・明日から1泊2日で大分市へキッチンカーを走らせます。参加される方は午前5時に葉山葬祭すみれホールにお集まりください。

出席率報告

委員長 原田知一郎

会 員 数	64名	本日の出席率	
出 席 免 除	1名	75.0%	
欠 席 者 数	16名	6/8例会取止め	
出 席 者 数	47名		
免除会員出席者数	1名		

- *届け出欠席 丸尾・板崎・中村・宮崎・片岡・村山・大賀
宮原・有馬・湊田・延岡・尾上・小林清・外山
大久保・有村
- *出席免除会員 (b) 愛甲



会務報告

【親睦委員会】 次年度委員長 竹長一幸
新年度 第1例会
「新旧理事役員歓送迎会」のご案内
7月6日（金）清流山水花あゆの里にて
例会 18時30分点鐘
歓送迎会 19時より
会費 3千円

【雑誌委員会】 紹介；漆野智康委員長
ロータリーの友 6月号の紹介

6月はロータリー親睦活動月間です。
今年度最後の友の紹介です。

横組み

横組み表紙から「ゴールまであと少し」
ロータリークラブの取り組みである「ポリオ撲滅」、あと少しで撲滅できそうなポリオ撲滅活動をよく表現してあると思います。

14ページ 国際ロータリーの親睦活動

RIには承認された親睦活動グループが76あります。（15ページ参照）

ロータリー親睦活動グループ
(www.rotary.org/fellowships)

27ページ東京RC創立100周年1918(大正7)年設立

東京RC設立から100年と同時に日本のロータリークラブ設立から100年ともいえる。

ちなみに2番目は大阪ロータリークラブ1922(大正11)年 96年、3番目は神戸ロータリークラブ 1924(大正13)年 94年

委員の皆様、友の紹介にご協力いただきました会員の皆様、1年間有難うございました。

【寄付カード】 ニコニコ箱委員会 武末憲一
(6/15例会 ニコニコ箱委員会)

・武末会員 味岡ガバナー補佐御来訪ありがとうございました。

クイズ：タバコをやめたい時はどうすれば良いのでしょうか？

答え：ガバナー補佐になれば大丈夫です。

- ・戸高会員 味岡ガバナー補佐ご来訪ありがとうございます。
- ・丸尾会員 ニコニコ箱委員会副委員長武末さん一年間お世話になりました。
- ・山賀会員 先週の賀寿会に欠席しました。喜寿の祝いで記念品をいただきありがとうございます

ございます。

・石蔵幹事 味岡ガバナー補佐のご来訪ありがとうございます。一年間大変お世話になりました。

・井手会長 味岡ガバナー補佐 ご来訪ありがとうございます。クラブ協議会前半発表の委員長の皆様方、一年間お世話になりました。ありがとうございました。

〈本日の ニコニコ箱委員会〉

・井手会長 最後のクラブ協議会ですが、各委員会の委員長様、副委員長様、また各委員の皆様方には一年間誠にありがとうございました。

点 鐘 井手富浩 会長



第3回 最終クラブ協議会 後半

【職業奉仕委員会】

委員長 岩井和彦 副委員長) 友永和宏
委員) 岩下幸司・村山能史・内藤靖雄・中川貴夫
板崎幸範

一年間計画に沿って事業を行なってきましたが、まず、2月23日に後藤会員の事業所特別養護老人ホーム「千寿園」の職場訪問を行ないました。後藤会員・SAA委員会その他ご協力頂きました会員に大変感謝申し上げます。特別養護老人ホームの仕組等を詳しくご説明頂いた上、ホーム内部の内覧まで懇切丁寧にして頂き大変勉強になりました。お世話になりました。また、5月11日の例会で優良職員表彰を行ないましたが、当初6名の登録しかなくどうしようかと数名の方をお願いしましたところ、例年並みの13名の登録を戴き無事完了する事ができました。ご協力頂きました会員の皆様にご感謝申し上げます。さすがロータリアンと再認識いたしました。

以上の計画は無事完了しましたが、職業奉仕

月間卓話は残念ながら実行することが出来ませんでしたので反省するところでもあります。そして、“2016年手続要覧（第一部は必須）を読む”というガバナーからの宿題ですが、家庭集会の時に委員の皆様をお願いしておりますが、私を含め出来たかどうかを検証しておりません。最後になります。委員の皆様、会員の皆様、一年間ご協力頂き感謝申し上げます。

【社会奉仕委員会】

委員長) 延岡研一 副) —

委員) 馬氷慎哉・村田武澄・新堀純子
塚本哲也・渡辺洋文・淵田秀雄
寶代誠志

12月をもって退会された下田委員長のあとを継ぎ1月から委員長になりましたが、委員会事業としては11月12日に開催した「人吉RCチャレンジカップ陸上競技大会」であり、本年度で3回目となりましたが、競技参加者は過去2回とほぼ同数の41名でした。人吉ロータリーの参加者は24名、熊本第6Gからは本日ご来訪の味岡G補佐のお声掛けで多良木ロータリーの会員を中心に22名の参加で同数でした。ロータリー以外からのボランティアも92名とこちらもほぼ同数です。合計すると例年同様に180名近い参加者となり事故も無く盛会裏に終了することができました。

次年度も引き続き、第4回目を開催いたしますのでご協力をよろしく申し上げます。

【環境保全委員会】

委員長) 浅野 強 副) 板井英朗

委員) 愛甲 康・原田知一郎・大賀睦朗
岡 啓嗣郎

方針；全員が環境問題に関心を持ち、地域と地球の環境保全に行動を

実施内容

- ・17年8月5日 市のクリーン作戦で相良護国神社の清掃活動
- ・17年10月22日早朝例会 歴史広場の清掃活動
- ・18年5月4日市のクリーン作戦で清掃活動
- ・18年3月9日環境保全例会で地球温暖化について卓話
- ・18年4月22日のアースデーに一人1本の植樹で苗木65本手配し配布
熊本地震復興で需要が多く予算を2万円オーバー

地球は病んでいます、一人ひとりが地球の環境負荷低減（省エネ、省資源）への行動をお願いして終わります。

1年間お世話になりました。

【地域発展委員会】

委員長) 堀川匠太 副) 安達玄一

委員) 青木一幸・川越公弘・小林祐介
漆野智康

この一年間、ロータリーの奉仕の理想を念頭に、人吉・球磨地域のためにご尽力頂いている方への支援・協力、また各種イベントへの参加・協力を行うことを方針として努めてまいりました。

地域貢献者表彰では、「吉組」様を対象とし10月に表彰式を行ない、代表の住吉様にご挨拶をお願いしました。また、地域イベントの参加協力として、井手会長をはじめとする役員の皆様と「吉組」様の行っているくま川鉄道の送迎活動に参加させていただきました。

これで今期の委員会活動は終わりますが、これからも地元人吉球磨のために微力ではありますが尽力してまいりたいと思います。一年間、会員の皆様また委員の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

【青少年奉仕委員会】

委員長) 葉山稔洋 副) 加登住亮

委員) 後藤竜一・中村太郎・竹長一幸
増田隆二

青少年の体と心の健全な育成を図るため、環境づくりと実践をそれぞれ行った。

まず、環境づくりでは、人吉市青少年育成市民会議に参加、また、5月には人吉市よりの外部卓話で青少年環境の理解を図った。外部卓話では、開かれた学校からさらに発展して、共に作り上げる学校への変化を知り得た。

次に実践では、人吉球磨中学生柔道大会への寄付、また、12月には音楽を通じた“心の豊かさ”プロジェクトとして、プロの演奏家6名によるクラシックコンサートを実施。人吉市立第一中学校全校生徒の参加で、豊かな感動を共有できる貴重な機会となった。

熊本・大分地震支援プロジェクト「わくわく元気キャンプ」のサポートも計画していたが、天候の関係で事業を実施できなかった。中止ではなく延期であり、次年度での実施を予定している。

予算面においても、特に“心の豊かさ”プロジェクトで当初の予算で足りず、理事会のご理解のもと予算増を承認いただきました。また、事業実施において会長をはじめ様々な方にご協力いただきましたこと感謝いたします。

【ローターアクト委員会】

委員長) 永尾禎規 副) 水野虎彦

委員) 平田フク・宮崎智弘・大久保勝人
武末憲一・山本知枝

ローターアクトの活動報告としまして、月2回の例会に続き、昨年は11月に人吉産業祭においてフリーマーケットを行ない、売上金は熊本地震と九州北部豪雨の復興支援として寄付いたしました。その翌日は、多良木町で開かれた人吉RCチャレンジカップ陸上競技大会へボランティアとして協力いたしました。

人吉RC皆様から全員登録して頂きました今期のアクト最終例会、明日開かれる「フォーチュンアクト例会」には、地区のアクトクラブより多くの登録を頂いております。夜の懇親会も含めロータリアンの皆様の多数の参加をお待ちしております。次年度も引き続き委員長を務めさせていただきますので、今後も変らぬご支援を宜しくお願い申し上げます。

【国際奉仕委員会】

委員長) 北昌二郎 副) 丸尾 孜

委員) 有馬宏昭・有村隆徳・尾上暢浩
堤 正博

本年度の国際奉仕委員会は、青少年交流事業の訪韓の年でありましたが、朝鮮半島の緊張が続いている中において、ホームステイを希望する子供たちの募集はできないだろうという井手会長の意向もあり、受け入れはできても、訪韓はできないという結論となり中止といたしました。

そこで大きな事業はなくなりましたが、前期活動は、第8回『輝く瞳に会いに行こう全国大会in人吉』のサポート並びに国際奉仕卓話を行いました。また、外部卓話として2720地区の拡大委員長片山様にご来訪頂き、国連ハビタット福岡事務所の活動と片山様が手掛けられたEクラブの設立の経過、そしてEクラブ会長の植山様のこれまでのEクラブ活動と国際奉仕活動などビデオレターにて紹介いただきました。片山様のお話では「今アジアの国々は、急速な都市化が進み経済成長の一方で、スラムの拡大、居住環境の悪化など新たな問題が深刻化している。ハビタット福岡事務所はアジア太平洋地域の住民を主体としたまちづくりをサポートしている機関である」ということで、今後の国際奉仕を考えるうえで、とても参考になりました。後期の事業は、3月の稲江ロータリークラブ31周年への参加を考えていましたが、案内が届かず、参加を見送りました。

外国語セミナーも考えていましたが、開催することが出来ずに、申し訳ありませんでした。国際奉仕は結構相手からの連絡待ちというのが多いので、次年度の委員長さんも大変でしょうが、協力して行きたいと考えています。本当に1年間お世話になりました。



【米山記念奨学委員会】

委員長) 宮原和広 副) 片岡啓一

委員) 本田 節・中島博之・武末憲一
戸高克彦・山口令二

本日までの寄付状況を報告します。前期普通寄付3000×63名、後期普通寄付3000×62名、特別寄付(8名)236000、米山カード(6/1現在)122,000 合計733000です。皆様の温かい寄付に感謝申し上げます。

29年4月より、米山奨学生の受入れ世話クラブとして、中国出身の王辰寧さんを世話してきましたが、30年3月で1年間の期間が終了しました。王さんは優秀な成績で卒業し、今は母国の大学講師として頑張っています。会員の皆様そして本田カウンセラーには1年間王さんに温かく接していただき有難うございました。

【R財団委員会】

委員長) 和田栄司 副) 浦田繁喜

委員) 伊久美寛志・高山征治・山田仁法

今年はさぼって家庭集会も行っておりません。グローバル補助金、地区補助金プロジェクト(チャレンジカップ)の開催は、延岡社会奉仕委員長主導の元、今年も行われました。R財団寄付認証ですが、PHF・マルチプルPHFに数名の方がなられました。今後とも活動へご理解をいただきご協力を宜しく願いいたします。また、ポリオ撲滅活動につきましては、アフガニスタン、ナイジェリア、パキスタンの3カ国を残すのみとなっています。最後まで気を抜くことはできません。関心をもって撲滅を目指したいものです。以上、一年間ありがとうございました。

【人吉RC奨学基金委員会】

委員長) 鳥井正徳 副) 堤 脩

委員) 小林清市・外山博之・山賀勝彦

奨学基金委員会は、人吉RC奨学基金委員会規則に基づき奨学金の給付に伴う管理運営を行って参りました。

本年度は、8月に会食を共にしながら奨学生に卓話をお願いし、12月には奨学生の現状報告や将来の希望など作文によって報告いたしました。また2月には新しい奨学生6名を理事会で決定いただき、4月には井手会長から「奨学生認定書」の楯を授与していただいたところでご

ございます。授与式の様子は毎年人吉新聞に掲載いただいております。(延べ30名)

今後のことについてでございますが、人吉RC奨学金制度規則第10条に「本制度及び規則は、5年毎に見直し、必要に応じて改正を行う」とありますので、今年はその年にあたりますので11月迄には理事会に図りたいと思っています。

改正の必要性はあるかどうか、改正するとすれば、支給額、奨学生の人数をどうするかが焦点になります。奨学基金決算の現状や高校の希望、会員の皆様の声などを参考にしながら慎重に検討し、理事会に図りたいと思います。

【キッチンカー管理運営委員会】

委員長) 本田 節

中川貴夫・葉山稔洋

運営委員会は基本的にその年度の会長、幹事を中心として戦略会議を開かせて頂いております。5/17井手会長、石蔵幹事、有馬会長エレクト、水野会長ノミニ、新堀副幹事、片岡パストガバナー補佐を含め、戦略会議を開催しました。運営については委員会の活動というよりも、人吉RC全体の活動として捉えて頂くとうれしいと思います。

2720地区の支援プロジェクトとして、「月に1回、“命のロータリーキッチンカー”を走らせる」という計画をたて、様々な方々のご協力を得て活動しております。本年度の地区大会におきまして永田ガバナーより「ガバナー特別賞」を戴き、「熊本大分地震 復旧・復興に向けて！未来へ向けて走る“命のロータリーキッチンカー”」と題して発表をさせて頂くことが出来ました。

また、5/26には前田パストガバナーのお声かけのもと、熊本ニュースカイにおきまして、「熊本大分地震支援対策会議」が行われ、義援金の現状報告、各クラブの経過報告、意見交換がございました。

その中、人吉RCのキッチンカーに関しては、○他のクラブから貸し出し要請があった時はそれに応じる。キッチンカーを利用した事業で震災に関連するものであれば食材費も人吉RCが推進している事業費から負担する。

○事業終了後のキッチンカーの処分については、当初、売却して他に寄付するという意見もあったが、引続き地区の所有にして、今後、当地区の様々な事業に活用してほしい。

という了解を得ました。

皆様方からも社会奉仕、公共イメージアップに繋がるものであれば委員会を通してご利用いただくとありがたいと思っています。

キッチンカーは明日から2日間、国と地方自



治体の共催で年に1回開催される全国規模のイベント「第13回食育推進全国大会 I Nおおい」に行ってみよう。今回、緊急時に必要な取組みを全国へ発信する目的で県から要請があり出動することになりました。2日間、ロータリーの公共イメージアップにつながるよう精一杯頑張ってみようと思います。

本年度も多くの皆様そしてご家族の皆様のご協力もあり目的を達成することができました。次年度もご理解とご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。